特定非営利活動法人 日本歯科保存学会 2025年度秋季学術大会(第163回) プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts
The 163rd Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry
November 6-7, 2025, Nagasaki

2025年11月6日 (木), 7日 (金) 長崎市 出島メッセ長崎

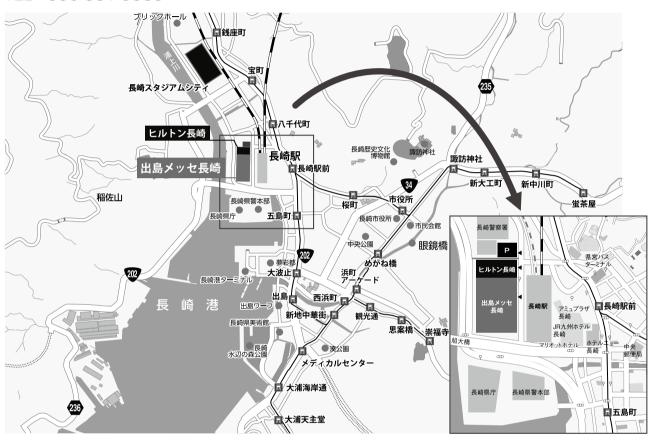


会場アクセス

出島メッセ長崎

〒 850-0058 長崎県長崎市尾上町 4-1

TEL: 095-801-0530





特定非営利活動法人 日本歯科保存学会 2025年度 秋季学術大会(第 163 回) プログラムおよび講演抄録集

Program and Abstracts, The 163rd Meeting of the Japanese Society of Conservative Dentistry November 6-7, 2025, Nagasaki

会 期:2025年11月6日(木)8:50~19:30 2025年11月7日(金)9:00~16:10

会場:出島メッセ長崎

〒 850-0058 長崎県長崎市尾上町 4-1

TEL: 095-801-0530

大 会 長:吉村篤利 教授

(長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野)

日本歯科保存学会 HP:https://www.hozon.or.jp

学術大会 HP: https://shikahozon.jp/163/

A 会 場:2F コンベンションホール 3・4

B 会 場:1F 会議室 101 C 会 場:1F 会議室 102

D 会 場:1F 会議室 103

ポスター会場・企業展示会場:2F コンベンションホール 1・2

学術大会に参加される方へ、お知らせとお願い

1. 参加登録

受付は11月6日(木),7日(金)ともに8:30から出島メッセ長崎1Fホワイエの学術大会総合受付にて行います。事前登録がお済みの方は、事前に送付した参加証をご持参のうえ、コングレスバッグ引換コーナーまでお立ち寄りください。資料等をお渡しいたします。当日登録の方は、受付に用意されている当日参加登録用紙に必要事項をご記入のうえ、当日受付にて登録を行ってください(当日登録料:12,000円)

2025年10月2日(木)までに参加費入金の確認ができなかった皆様は、当日登録扱いとさせていただきます。開催当日に「当日参加登録受付」にて当日登録料(12,000円)をお支払いのうえ、学会にご参加いただきますよう何卒よろしくお願いいたします。

2 抄録集・プログラムについて

抄録集は PDF 形式での公開となりますので配布はございません. プログラムは、学会会場にて配布いたします.

- 3. 企業展示会場(2F コンベンションホール1・2)にて各企業による企業展示を行います。
- 4. ランチョンセミナー

11月6日(木),7日(金)の両日8:30から該当企業の展示ブースにてランチョンセミナー整理券を先着順で配布いたします(数に限りがございます。あらかじめご了承ください)。

※セミナー開始5分を過ぎましたら、整理券は無効となりますのでご注意ください。

※整理券なしの聴講については、当日会場にてご確認ください。

- 5. 編集連絡委員会を、11月7日(金)12:20~13:10 に B 会場(1F 会議室 101)で行います。
- 6. クローク

クロークは 1F 会議室 109 にご用意いたします。 開設時間は、下記のとおりです。

11月6日 (木) 8:30~19:45

11月7日(金)8:30~16:30

なお、貴重品・傘はお預かりできませんので、各自で管理をお願いいたします。

また、日にちをまたいでのお荷物のお預かりはできません。

7. 撮影について

発表者の許可なく写真撮影、ビデオ撮影(録画)、録音はできません。雑誌や広報などを目的とした取材に関しては、事前に運営事務局の承諾を得たものに限り許可されます。

詳しくは運営事務局までお問い合わせください。

8. 呼び出しについて

会場内でのお呼び出しは行いません、緊急の場合は、総合受付へお申し出ください。

9. 携帯電話について

会場内では、必ずマナーモードにしてください。また、その他の電子機器(PC、DVD など)についても、会場内では音声オフ、ディスプレイの明るさを落としてご使用ください。

10. 駐車場

お車でご来場の方は、会場の有料駐車場をご利用ください。参加者割引等の対応はございませんので、ご 了承ください。

11. 感染防止対策について

- ・発熱・味覚障害・体調不良などの症状がある方の現地参加はご遠慮ください。
- ・マスクの着用:個人の判断に委ねることとします.
- ・3 密を避けるため、講演会場内での立ち見は禁止です。
- ・消毒薬による手洗い:会場の出入口および会場内に設置した消毒薬を使用してこまめに消毒をお願い いたします
- ・会場内で気分が悪くなった場合は、ただちにスタッフに申し出てください。

※当日会場内においての対策

感染防止対策として以下を実施いたします.

- ・会場内の主要ポイントにて、消毒液の設置を行う.
- ・換気のため講演会場のドアはできるだけ開けておく。
- ・人が列を作ると思われる場所においては、前後のスペースを広くとるよう、誘導する.

12. Web 参加について

本会は現地開催とオンデマンド配信のハイブリッド開催となります。オンデマンド配信は、11月20日 (木)より、本大会ホームページ(https://shikahozon.jp/163)からWeb 視聴サイトにログインのうえ、ご参加ください。詳細につきましては、本大会ホームページをご確認ください。

なお、ログインの際、参加証ならびにメールにてお知らせする参加 ID 等のご入力が必要となります。

発表者へのご案内

1. 口演発表

現地発表と併せて、オンデマンド配信用の動画ファイルの作成をお願いいたします。オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定で公開いたします(全演題)。

1) 現地における口演発表について

- ・発表時間は8分、質疑応答が2分です。円滑な会の進行と討論を実現させるため、発表時間は厳守して ください
- ・ご発表には、液晶プロジェクターを1台のみ使用します。当日使用するパソコンは大会主催者側が用意 したものとさせていただきます。
- ・大会主催者側が準備するパソコンの OS は Windows 11, プレゼンテーションソフトは PowerPoint です. また,動画や音声の利用については対応できませんのでご注意ください. なお, Macintosh には対応いたしませんのでご注意ください.
- ・Macintosh で発表データを作成した場合は、あらかじめ Windows にて動作確認および文字化け、フォントのズレ等をチェックしたうえで PC 受付に提出してください。
- ・提出データのファイル名様式は、【演題番号-発表者の氏名、ppt (pptx)】で統一いたします。
- ・不測の事態に備えて、必ずバックアップデータをお持ちください。
- ・COI (利益相反) のスライドを発表スライドの2枚目に入れてください.
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。

当日の流れ

・現地発表に使用するファイルは、学会当日に USB メモリ(または CD-R)にてご持参ください。当日は、「PC 受付」にて、口演開始 30 分前までに($A6\sim8$ 、 $B6\sim8$ の方は大会 1 日目に)必ずファイルの確認と修正を終えてください。

PC 受付 11月6日(木)8:15~17:30 11月7日(金)8:15~15:00 1F ホワイエ内

- ・オペレーターが1枚目のスライドをスライドショーで表示いたしますので、発表時のスライドの操作は ご自身で行ってください。
- ・発表データは、学会終了後に運営事務局が責任をもって消去いたします。
- ・A6~8, B6~8以外の方も, 可能なかぎり大会1日目にPC 受付をお済ませくださいますようお願いいたします。

2) オンデマンド配信における口演発表について

- ・発表時間8分以内のMP4ファイルをあらかじめ作成してご提出ください。Web サイトにおいて公開いたします(全演題)。MP4ファイルは会場で口頭発表の際に使用されるパワーポイントを基に作成願います
- ・発表者顔写真を1枚目のスライドに掲載してください.
- COI(利益相反)のスライドを2枚目に入れてください。
- ・発表に使用するスライド中の図表およびその説明・注釈は英文で表記してください。
- ・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。

2. ポスター発表

- ・ポスターは現地発表用(印刷版)とオンデマンド配信用(PDFファイル)の2種類を作成いただきます。
- ・オンデマンド配信期間中は、Web サイトにおいて参加者限定でオンデマンド配信用データ(PDF版)がポスター発表として公開されます(全演題).

- 1) 現地におけるポスター発表について ポスター発表掲示形式
- ・ポスターパネル (現地発表用) は, 掲示可能なスペースが横 90 cm, 縦 210 cm で, そのうち最上段の縦 20 cm は演題名等用のスペースとし, 本文の示説用スペースは横 90 cm, 縦 190 cm とします
- ・最上段左側の横 20 cm, 縦 20 cm は演題番号用スペースで, 演 題番号は大会主管校が用意します.
- ・最上段右側の横70 cm,縦20 cmのスペースに,演題名,所属,発表者名を表示してください。なお演題名の文字は,1文字4 cm平方以上の大きさとします。また共同発表の場合,発表代表者の前に○印を付けてください。演題名の英文併記をお願いいたします
- ・ポスター余白の見やすい位置に、発表代表者が容易にわかるように手札判(縦 105 mm, 横 80 mm)程度の大きさの顔写真を掲示してください。
- ·COI (利益相反) の記載をお願いいたします.
- ・ポスターには図や表を多用し、見やすいように作成してくださ
- い. 3 m の距離からでも明瞭に読めるようにしてください. 図表およびその説明・注釈は英文で表記してください. 研究目的, 材料および方法, 成績, 考察, 結論などを簡潔に記載してください (※症例報告の場合は, 緒言, 症例, 経過, 予後, 考察, 結論).
- ・ポスター掲示用の押しピンは発表者ご自身で用意してください。
- ・ポスターを見やすくするために、バックに色紙を貼ることは発表者の自由です。

日程

すべてのポスター演題を2日間掲示していただきます.

ポスター準備 11月6日 (木) 8:30~9:30

ポスター発表①11月6日(木)13:30~14:00

「上級医優秀症例発表賞選考対象演題」「認定医優秀症例発表賞選考対象演題」

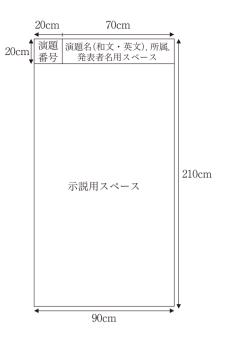
「優秀発表賞選考対象演題」「奇数番号演題」

②11月7日(金)11:40~12:10「偶数番号演題」

ポスター撤去 11月7日(金)15:00~16:00

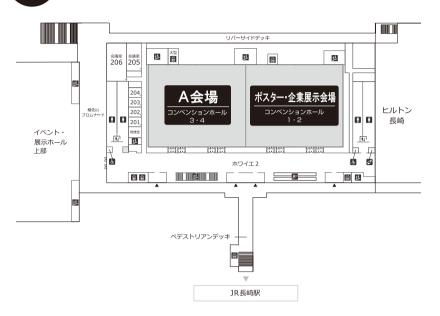
時間内に撤収されない場合は、学術大会事務局にて処分いたします。

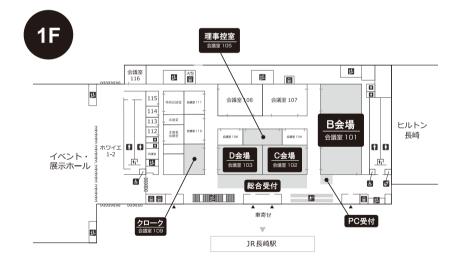
- 2) オンデマンド配信におけるポスター発表について
- ・ご作成いただいたポスターデータ(PDF データ)を事前にお送りいただきます。
- ·COI (利益相反) の記載をお願いいたします.
- ・お送りいただいた PDF は、オンデマンド配信の Web サイトにおいて、期間中に公開させていただきます。
- ・Web 参加された方からの質問を Web 上にて受け付け、発表者に転送いたしますので、質問者への回答をお願いいたします。



【会場案内図】

2F





2 F

A 会場 (コンベンションホール 3・4)

- · 開会式 (6 日)
- ・研究発表(6日・7日、口演)
- ・特別講演1・2(6日)
- ·表彰式(6日)
- ・学会主導型シンポジウム(6日)
- ・次期学術大会告知(6日)
- ・認定研修会(6日)
- ・シンポジウム 1・2(7日)
- ·教育講演(7日)
- ·閉会式(7日)

ポスター・企業展示会場 (コンベンションホール 1・2)

・会員休憩コーナー

1F

総合受付(ホワイエ)

- ·参加登録受付
- ・学会新入会, 年会費受付
- · 日本歯科医師会生涯研修単位受付
- ・研修単位管理システム受付
- ·PC受付

クローク (会議室 109)

B 会場 (会議室 101)

- ・研究発表(6日・7日、口演)
- ・ランチョンセミナー1(6日)
- ・歯科衛生士シンポジウム(6日)
- ・認定歯科衛生士教育講演(6日)
- ・編集連絡委員会(7日)

C 会場 (会議室 102)

- ・ランチョンセミナー2(6日)
- ・外国人招聘者を囲む会(6日)
- ・ランチョンセミナー4(7日)

D 会場(会議室 103)

・ランチョンセミナー3(6日)

学術大会スケジュール 前日 11月5日 (水)

n-f: 818	出島メッセ長崎						
時間	1F 104会議室	1F 105会議室	1F 106会議室	1F 101会議室			
10:00							
11:00	10:30~11:30 医療合理化委員会		10:30~11:30 倫理委員会				
12:00	11:30~12:30 認定歯科衛生士委員会	11:30~12:30 認定委員会	11:30~12:30 涉外委員会				
13:00	12:30~13:30 学術委員会	12:30~13:30 選挙管理委員会	12:30~13:30 教育問題委員会				
14:00	13:30~14:30 学術用語委員会						
15:00							
16:00				15:00~18:00 理事会 *** *** *** *** *** *** *** *** *** *			
17:00				···(Zoom参加可能) ··· ···			

18:30~ 会員懇親会 ヒルトン長崎 3F「キャプタインスカマー」

※理事会のみハイブリッド形式で開催します. 委員会は会場開催のみです.

学術大会スケジュール 第1日目 11月6日 (木)

		י יבא אלינויו	<i>, , , , , , , , , , , , , , , , , , , </i>	חינוא	<u> </u>	<u> О </u>	<u></u>
時間	総合受付 (1F ホワイエ)	A会場 (2F コンベンション ホール3・4)	B会場 (1F 会議室101)	C会場 (1F 会議室102)	D会場 (1F 会議室103)	ポスター会場 (2F コンベンション ホール1・2)	企業展示会場 (2F コンベンション ホール1・2)
8:30	受付開始						
0.00	×13 1/11/4						
		開会式				8:30~9:30	
9:00		A1	B1			ポスター準備	
		A2	B2				
		A3	B3				
		A4	B4 B5				
		A5	Dθ				
10:00							
10.00							
		10.00 11.15					
		10:00~11:15					
		特別講演1					
11 . 00							
11:00							
					l	ポスター掲示	
		11:30~12:10					
		表彰式					
12:00							
	<u> </u>						
			12:30~13:20	12:30~13:20	12:30~13:20		
			ランチョン	ランチョン	ランチョン		9:00~17:00
13:00			セミナー1	セミナー2	セミナー3		企業展示
							11.77.20.3
						13:30~14:00	
						ポスター発表①	
14:00						77.7	
14:00							
		14:10~15:40					
		学会主導型					
		シンポジウム					
		認定プログラム2単位					
15:00							
		※入室時にバーコード					
	<u> </u>	カードをスキャンして ください	45 . 00 . 40 . 50		<u> </u>	ポスター掲示	
ļ	<u> </u>	,,,,,,	15:20~16:50				
ļ			歯科衛生士				
16:00		15 . 45 . 10 . 45	シンポジウム			1	
		15:45~16:45	4単位				
		特別講演2					
			※退室時に受講票配布				
		万批兴尔士人产					
17 . 00	受付終了	次期学術大会告知	17:00-10:00				
17:00		17:00~18:00	17:00~18:00				
		認定研修会	認定歯科衛生士 教育講演				
		5単位 ※退室時にバーコード					
		カードをスキャンして	4単位				
		ください	※退室時に受講票配布				
18:00							
ļ	<u> </u>						ļ
ļ	 	 			 		
 	 			18:15~19:30			<u> </u>
				外国人招聘者を			
19:00	i			囲む会			
	<u> </u>						

学術大会スケジュール 第2日目 11月7日(金)

		門ノスムハ	<u> </u>	N) L		<u>и</u> н \ж.	<u>′</u>
時間	総合受付 (1F ホワイエ)	A会場 (2F コンベンション ホール3・4)	B会場 (1F 会議室101)	C会場 (1F 会議室102)	D会場 (1F 会議室103)	ポスター会場 (2F コンベンション ホール1・2)	企業展示会場 (2F コンベンション ホール1・2)
8:30	受付開始						
9:00		A6	В6				
9.00		A7	B7				
		A8	В8				
		A9	В9				
		A10	B10				
10:00			B11				
10.00		10:00~11:30	B12			ピッカ 相二	
		シンポジウム1	B13			ポスター掲示	
		認定プログラム2単位	B14				
		応圧ノログノム2単位	B15 B16				
11:00		※入室時にバーコード カードをスキャンして	D10				
		- ガートをスキャンして ください					
ļ							
ļ						11:40~12:10	9:00~15:00
12:00						ポスター発表②	企業展示
				12:20~13:10			
			12:20~13:10	ランチョン			
			編集連絡委員会	セミナー4			
13:00							
			B17			ポスター掲示	
			B18			4.575 1931	
		13:20~14:50	B19				
14:00		シンポジウム2	B20				
			B21 B22				
			522				
15:00	受付終了						
12.00	 						
		15:00~16:00				15:00~16:00	
		教育講演				ポスター撤去	
ļ	<u> </u>						
16:00		閉会式					
10.00		L-17 T-1 C-1					

プログラム

第1日目 11月6日(木)

A 会場(2F コンベンションホール3・4)

8:50~9:00 開会式

開会の辞

吉村篤利(日本歯科保存学会 2025 年度秋季学術大会大会長)

理事長挨拶

北村知昭(日本歯科保存学会理事長)

9:00~9:50 一般口演

座長:野杁由一郎 (新大院医歯・う蝕)

A1 バイオアクティブガラスエアアブレーション (Sylc) 単独および APF 併用による深在性

(修復) う蝕病変の再石灰化への影響

9:00 ○ヘルスベイヒ ヘバ, 井上 剛, 陳 雪霏, 島田康史

科学大院・う蝕制御

A2 ホームブリーチング材としての過酸化尿素による歯根象牙質再石灰化促進効果

(修復) ―スクロース含有多菌種バイオフィルムモデルを用いた検討―

9:10 ○富澤 恵¹,富山 潔¹,小浦裕菜¹,稲葉啓太郎²,浜田信城²,向井義晴¹

¹神歯大·保存修復, ²神歯大·□腔細菌

A3 グラスアイオノマーセメントによる象牙質再石灰化の SS-OCT を用いた評価

(修復) ○杜 紫娟, 田端倫子, 平石典子, 蒋 金娟, 張 家銘, 島田康史

9:20 科学大院・う蝕制御

座長: 横瀬敏志 (明海大歯・保存治療)

A4 老化耐性モデルを用いた口腔組織の分子構造解析

(その他) ○足立哲也1,足立圭司1,金村成智1,山本俊郎1,大迫文重1,進藤 智2

9:30 ¹京府医大院·歯科口腔科学, ²Nova Southeastern University College of Dental Medicine

A5 失活歯露出根面の感染経路としてのリスク評価

(歯内) ○相上雄亮, 北條友宣, 東 兼司, 大塚泰寛, 鈴木大平, 浅野明子, 野田 守

9:40 岩医大歯・う蝕

10:00~11:15 特別講演 1

研修コード【2503】

座長: 吉村篤利(日本歯科保存学会 2025 年度秋季学術大会大会長, 長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯周歯内治療学分野)

Mastering the Art of Endodontics : Expert Tips and Tricks for Success

Iluminada L. Viloria DMD, PhD

Dean, University of the East College of Dentistry, Philippine

11:30~12:10 表彰式

14:10~15:40 学会主導型シンポジウム

研修コード【3105】

マイクロスコープで挑む一歯内・修復・歯周治療の新たな展開ー

座長:和田尚久(九州大学大学院歯学研究院 総合歯科学講座 総合診療歯科学分野)

增田宜子(松本歯科大学歯科保存学講座(歯内))

講演1 根尖性歯周炎に対する新たな治療アプローチ:蛍光補助根管治療

北村和夫

日本歯科大学附属病院総合診療科 1 (歯内療法)

講演 2 マイクロスコープで挑む、マトリックスフリー隣接面修復の新提案

樋口 惣

樋口歯科

講演3 ペリオドンタルマイクロサージェリーによる低侵襲歯周外科治療

山口文誉

山口歯科医院

15:45~16:45 特別講演 2

研修コード【2107】

座長:北村知昭(九州歯科大学歯学部歯学科口腔機能学講座口腔保存治療学分野)

離島で模索する新たな医療体制

前田隆浩

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 総合診療学分野/離島・へき地医療学講座

16:50~17:00 次期学術大会告知

17:00~18:00 認定研修会

研修コード【2503】

座長:諸冨孝彦(愛知学院大学歯学部歯内治療学講座)

歯内療法における機能性材料の選択基準と生体適合性

宮地裕史

北海道大学大学院歯学研究院 口腔総合治療学教室

B会場(1F会議室101)

9:00~9:50 一般口演

座長:八幡祥生(科学大院·歯髄生物)

B1	関節リウマチモデルマウスに対する直接覆髄における歯髄治癒過程
----	--------------------------------

(歯内) ○山根雅仁¹, 山崎詩織¹, 糸永和広¹, 石井信之², 武藤徳子³

9:00 ¹神歯大・歯内, ²日歯大, ³日歯大・総合診療

B2 細胞接着分子 ICAM2 による歯髄細胞の象牙芽細胞様分化の制御

(歯内) \bigcirc 田下滉大 1 , 長谷川大学 2 , 黄 玉鑫 1 , 趙 \overline{k}^{1} , 前田英史 $^{1.2}$

9:10 ¹九大院歯・口腔機能(歯科保存),²九大病院・歯内治療科

B3 異種歯乳頭由来幹細胞を用いた再生歯内療法における有用性の評価

(歯内) ○髙原信太郎¹, 大倉直人¹, Rosa Baldeon-Gutierrez¹, Susan Gomez-Kasimoto¹,

9:20 Pemika Thongtade¹, 竹中彰治¹, 廣瀬陽菜³, 吉羽永子², 松﨑英津子³, 野杁由一郎¹ 新大院医歯・う蝕. ²新大院医歯・□腔保健. ³福歯大・修復・歯内

座長:山本松男 (昭医大歯·保存·歯周)

B4 IGFBP3 はヒト歯根膜幹細胞における Smad2/3 経路を介したコラーゲン産生能と

(歯周) Akt 経路を介した骨分化能に関与する.

¹九大院歯・総合歯科(総合診療), ²九大病院・口腔総合診療科, ³九大院歯・口腔機能(歯科保存)

B5 歯根膜細胞における RC3H1 の解析

(歯周) ○中谷鞠子,山下元三,田中友晃,中村友美,三木康史,村上伸也,竹立匡秀

9:40 阪大院歯·治療

12:30~13:20 ランチョンセミナー 1

ソルベンタム合同会社

審美修復を支える接着技術の現在―ユニバーサルアドヒーシブの登場とその進化― 宮崎真至

日本大学歯学部保存学教室修復学講座

15:20~16:50 歯科衛生士シンポジウム

研修コード【3001】

科学的根拠に基づいたう蝕マネジメント

座長: 亀山敦史(松本歯科大学歯科保存学講座(修復))

講演1 周術期におけるう蝕管理

有水智香

九州大学病院医療技術部歯科衛生室/周術期口腔ケアセンター 九州大学大学院歯学研究院 総合歯科学講座 総合診療歯科学分野

講演 2 歯科衛生学教育における現状

下田哲子

医療創生大学歯科衛生専門学校

講演3 世代別のう蝕マネジメント

久保田祥子

ゆげデンタルオフィス

17:00~18:00 認定歯科衛生士教育講演

研修コード【2599】

座長:武藤智美(日本歯科衛生士会会長)

認定歯科衛生士(う蝕予防管理)を目指して

一申請書·症例報告書·視覚資料作成— 湯本浩通

德島大学大学院医歯薬学研究部 歯周歯内治療学分野

C 会場 (1F 会議室 102)

12:30~13:20 ランチョンセミナー 2

P&Gジャパン合同会社

ブラッシングの習慣化に電動歯ブラシの活用を 山本松男

昭和医科大学歯学部歯科保存学講座歯周病学部門

18:15~19:30 外国人招聘者を囲む会

Exploring Pulpal and Periapical Pathologies

—Diagnostic Challenges and Case Presentation— Iluminada L. Viloria, DMD, PhD

Dean, University of the East College of Dentistry, Philippine

D 会場 (1F 会議室 103)

12:30~13:20 ランチョンセミナー3

マニー株式会社

まだ諦めない! 難症例に立ち向かう歯内療法の引き出し 渥美克幸

デンタルクリニック K

第2日目 11月7日(金)

A 会場 (2F コンベンションホール 3・4)

9:00~9:50 一般口演

座長:**高柴正悟**(岡大学術研究院医歯薬・歯周病態)

A6 実験的慢性歯周炎は ANGPTL2 を介して大腸腫瘍の増悪に関与する

(歯周) 〇山下美華、山本弦太、勝又皓大、立川直遊、竹内大喜、小野皓大、西田英作、大野 祐、

9:00 林 潤一郎, 菊池 毅, 三谷章雄

愛院大歯・歯周病

A7 実験的歯周炎・インプラント周囲炎モデルマウスにおける高血糖と全身性炎症の影響

(歯周) ○目見田 匠、松田真司、水野智仁

9:10 広大院医系科学·歯周病態

A8 唾液と血液を用いた重度歯周病患者受診勧奨用アルゴリズムの開発

(歯周) ○野口知勢¹, 梶原貴子², 齋藤麻梨奈¹, 遠山美紗実¹, 原田美太巴², 中野将人², 鎌野優弥²,

9:20 八幡祥生³. 齋藤正寛¹

¹東北大院歯・保存, ²東北大病院・歯内療法科, ³科学大院・歯髄生物

座長: 竹立匡秀 (阪大院歯・治療)

A9 骨髄間葉系間質細胞集塊と Bio3D プリンタを用いて作製した移植体はビーグル犬 1 壁性

(歯周) 骨欠損モデルにおける歯周組織再生を誘導する

前川敏彦3,新谷智章1,加治屋幹人1

1広大病院・口腔先端治療開発学(口腔検査センター),2広大院医系科学・歯髄生物,

³(株) サイフューズ

A10 Bone Regenerative Potential of Exosomes Derived from Wharton's Jelly Mesenchymal

(その他) Stromal Cells

9:40 OShalina Ricardo^{1,4}, Yuya Kamano^{1,2}, Futaba Harada², Yoshio Yahata^{1,3},

Anggraini Margono⁴, Masahiro Saito¹

¹Departement of Operative Dentistry, Graduate School of Dentistry, Tohoku University, ²Departement of Endodontics, Tohoku University Hospital, ³Departement of Pulp Biology and Endodontics, Faculty of Dentistry, Institute of Science Tokyo, ⁴Departement of Conservative Dentistry, Faculty of Dentistry, Universitas Indonesia

10:00~11:30 シンポジウム 1 研修コード (3103)

From Biology to the Clinic: New Frontiers in Regenerative Dentistry Focusing on Inflammaging, Dentin-Pulp Complex, and Periodontal Tissue Regeneration

座長:山田 聡 (東北大学大学院歯学研究科 歯内歯周治療学分野)

講演 1 発生過程の模倣による機能的な歯周組織および象牙質歯髄複合体再生への試み

友清 淳

北海道大学大学院歯学研究院 口腔健康科学分野 歯科保存学教室

講演 2 炎症老化を伴う口腔難治性疾患に対する細胞医薬のトランスレーショナルリサーチ

住田吉慶

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 先進口腔医療開発学分野

講演3 歯髄容積回復型再生戦略の探索:次世代 VPT の可能性

鈴木茂樹

岡山大学学術研究院 医歯薬学域 歯科保存学分野

13:20~14:50 シンポジウム 2

研修コード【2604】

接着技術の最前線を Catch Up

座長:向井義晴(神奈川歯科大学歯科保存学講座保存修復学分野)

講演1 歯質・セラミック接着の最前線を Catch Up

吉原久美子

国立研究開発法人産業技術総合研究所 生命工学領域 健康医工学研究部門

講演 2 歯科用チタン接着の最前線を Catch Up

平 曜輔

長崎大学大学院医歯薬学総合研究科 歯科補綴学分野 保存修復学部門

講演3 根面接着修復の最前線を Catch Up

吉川一志

大阪歯科大学医療イノベーション研究推進機構(TRIMI)先進医療研究センター

15:00~16:00 教育講演

研修コード【2199】

座長: 吉成伸夫(松本歯科大学歯科保存学講座(歯周))

長崎における基幹病院のペイシェントハラスメント対策と対応

栗原慎太郎

長崎大学病院安全管理部

16:00~16:10 閉会式

B 会場 (1F 会議室 101)

9:00~11:00 一般口演

座長:山本雄嗣(鶴大歯·保存修復)

B6	新潟大学版う蝕リスク評価法を用いたう蝕予防管理の有効性
D O	

(修復) (修復) (作藤莉沙子, 竹中彰治, 齋藤瑠郁, 野杁由一郎

9:00 新大院医歯・う蝕

B7 デュアルホワイトニングキットの臨床的効果に関する研究

(修復) ○須田駿一, 髙見澤俊樹, 渡部修平, 青木良太, 笠原悠太, 柴崎 翔, 宮崎真至

9:10 日大歯·保存修復

B8 審美的歯冠色と肌色、皺・余剰皮膚との調和に関する調査研究

(その他) \bigcirc 鷲尾絢子 1 、八幡祥生 2 、川本千春 3 、友清 淳 3 、諸冨孝彦 4

9:20 ¹九歯大・保存、²科学大院・歯髄生物、³北大院歯・修復・歯内、⁴愛院大歯・歯内治療

座長: **辻本暁正** (愛院大歯・保存修復)

B9 ダイオードレーザー照射における光透過性・温度上昇・組織加熱効果の基礎的検討

(修復) ○赤羽根広大, 湊 洋祐, 平石典子, 島田康史

9:30 科学大院・う蝕制御

B10 フッ化スズの NMR 解析による化学的特性と細菌叢レベルでの抗菌性評価

(修復) ○安部俊太郎¹,権藤理夢¹,平石典子¹,RUJRAPRASERT Phakvalunch¹,岡崎唯奈²,

9:40 島袋将也³, 林 文晶⁴, 島田康史¹

1科学大院・う蝕制御、2科学大歯、3科学大生体材料工学研究所・無機生体材料学、

4理化学研究所・生命医科学研究センター

座長:**奥山克史**(朝日大歯・修復)

B11 ユニバーサルシェードコンポジットレジンのホワイトニング後における色調追従性

(修復) ○橋谷怜奈¹,畑山貴志¹,大槻昌幸¹,池田正臣²,島田康史¹

10:00 1科学大院・う蝕制御,2科学大院・口腔医療工学

B12 超解像赤外分光イメージングによるレジン象牙質接着界面の分子分布および重合度解析

(修復) \bigcirc 加藤 遼 1,2,4 ,井内智貴 2 ,伊田百美香 2 ,米倉和秀 2 ,中島正俊 2 ,南川丈夫 1,3 ,田中拓男 2,3,4 ,

10:10 矢野隆章^{2,3,4}, 保坂啓一^{2,3}

¹阪大院基礎工・電子光科学、²徳大院・保存、³徳大ポスト LED フォトニクス研究所、

4理化学研究所・光量子工学研究センター

B13 酸化ユウロピウムを混和した接着性レジンセメントの発光強度と機械的特性の評価

(修復) \bigcirc 沖 若 $\stackrel{1}{\text{\pi}}$,伊田百美 $\stackrel{1}{\text{\pi}}$,井内智 $\stackrel{1}{\text{\pi}}$,松木優 $\stackrel{1}{\text{\pi}}$,保坂啓 $\stackrel{1.2}{\text{\pi}}$

10:20 ¹徳大院・保存, ²徳大ポスト LED フォトニクス研究所

座長:村松 敬 (東歯大·修復)

B14 1 ステップボンディング材の重合度変化と象牙質接着性能の評価

(修復) ○川口綾菜¹、畑山貴志¹、木部航太¹、池田正臣²、島田康史¹

10:30 1科学大院・う蝕制御、2科学大院・口腔医療工学

B15 新規ユニバーサルアドヒーシブへのエアブロー法の違いが歯質接着性に及ぼす影響について

(修復) ○高見澤俊樹^{1,2}、渡部修平¹、安達英一¹、進藤久美子¹、池田琴音¹、武藤 玲¹、鈴木総史¹、

10:40 宮崎真至1.2 川本 諒1.3

¹日大歯·保存修復, ²日大歯総合歯学研究所·生体工学, ³川本歯科医院

B16 レジンコーティング法がマルチステップレジンセメントの接着強さに及ぼす影響

(修復) \bigcirc 馮 \overline{q}^1 ,佐藤隆明 2 ,田端倫子 1 ,高橋礼奈 1 .池田正臣 2 .島田康中 1

10:50 1科学大院・う蝕制御、2科学大院・口腔医療工学

12:20~13:10 編集連絡委員会

13:30~14:30 一般口演

座長:前田英史(九大院歯·口腔機能(歯科保存))

B17 難治性根尖性歯周炎における根尖部バイオフィルムの細菌叢解析:根管内と根尖孔外の比較

(歯内) ○朝日陽子¹, 栗木菜々子¹, 岡本基岐¹, 前薗葉月¹, 島岡 毅¹, 小野舜佳¹, 野杁由一郎²,

1阪大院歯・保存,2新大院医歯・う蝕

B18 生体活性および生体吸収性を有するセラミックス複合粒子の開発と特性評価

(歯内) ○村田一将、鷲尾絢子、折本 愛、北村知昭

13:40 九歯大·保存

B19 熱処理加工ニッケルチタン製ロータリーファイルの挿入角度の違いが動的回転疲労抵抗性

(歯内) に与える影響の解析

海老原 新,八幡祥生

科学大院・歯髄生物

座長:三谷章雄(愛院大歯·歯周病)

B20 接合上皮細胞の修復材料への再付着に関する ODAM 関連複合体タンパクの効果

(歯周) ○髙満正宜¹, 池崎晶二郎², 野田 守¹, 原田英光²

14:00 1岩医大歯・う蝕,2岩医大医・発生生物・再生医学

B21 HEMA はヒト歯肉線維芽細胞の MMP-1 および MMP-3 産生を誘導する

(歯周) \bigcirc 岡本梨沙 1 ,細川義隆 1 ,細川育子 1 ,尾崎和美 2 ,保坂啓 $-^1$

14:10 ¹徳大院・保存, ²徳大院・口腔保健支援

B22 Porphyromonas gingivalis のイオン輸送性 ATPase が外膜小胞に与える影響

(歯周) ○田中伸武¹, 大嶋 淳¹, 阿部翔大郎¹, 森田真吉¹, 三浦治郎², 島岡 毅¹, 小野舜佳¹,

14:20 前薗葉月1, 林 美加子1

¹阪大院歯・保存, ²阪大院歯・総合歯科

C 会場 (1F 会議室 102)

12:20~13:10 ランチョンセミナー4

株式会社モリタ

機能美を追求した直接法コンポジットレジン修復の新たなアプローチ 林 明賢

北久里浜矯正歯科

ポスター会場(2F コンベンションホール1・2)

ポスター発表

①11月6日(木)13:30~14:00 優秀発表賞·上級医/認定医優秀症例発表賞選考対象演題、奇数番号演題

②11月7日(金)11:40~12:10 偶数番号演題

各賞選考対象演題

◆優秀発表當(8 題)

P3, P21, P42 (研究領域 A:バイオマテリアル), P56, P84, P86 (研究領域 B:バイオロジー), P1.P103 (研究領域 C:診断・教育・疫学・その他)

★認定医優秀症例発表賞(4題)P74,P75,P77,P99

☆上級医優秀症例発表賞(1題)P9

P1 ◆歯ブラシの摩耗がプラーク除去効果に与える影響の評価

(修復) ○鶴田はねみ¹,清水翔二郎¹,笹本法寛²,澤田智史²,二階堂 徹³,奥山克史¹ ¹朝日大歯・修復,²朝日大歯・理工,³朝日大

P2 牛乳由来オステオポンチンは *Streptococcus mutans* に付着するか?

(修復) ○石原和奈,石塚久子,村松 敬 東歯大・修復

- P3 ◆水溶性カルシウム塩およびピロリン酸塩を含むフッ化物配合歯磨剤のエナメル質に対する
- (修復) 再石灰化効果
 - ○藤木政志,木村光夫,栗田 啓

ライオン(株)・研究開発本部・口腔健康科学研究所

- **P4** 新規フッ化物ゲルの象牙質に対する脱灰・再石灰化への影響
- (修復) ○松田康裕¹, 奥山克史², 山本洋子³, 櫻井雅彦¹, 林 美加子³, 友清 淳⁴, 斎藤隆史¹
 ¹北医大歯・う蝕制御, ²朝日大歯・修復, ³阪大院歯・保存, ⁴北大院歯・修復・歯内
- P5 各種ケイ酸カルシウム系材料における水酸化物イオン溶出と表面析出挙動
- (修復) ○佐久間恵子¹,掘江 卓¹,吉原久美子⁴,辻本暁正^{1,2,3} ¹愛院大歯・保存修復,²アイオワ大歯・保存修復,³クレイトン大歯・総合歯科, ⁴産業技術総合研究所
- P6 環境配慮型炭酸カルシウム−キトサン−アルギン酸ゲルを用いた歯髄被覆材の生体活性評価
- (修復) \bigcirc 油井知雄 1 ,松田康裕 1 ,伊藤修 $-^2$,泉川昌宣 1 ,斎藤隆史 1

1北医大歯・う蝕制御, 2北医大歯・高度先進保存

- **P7** 半導体レーザー照射が象牙質共培養下における歯髄幹細胞の分化に及ぼす影響
- **P8** う蝕治療ガイドラインに準拠して機能性修復材料を用いて象牙質齲蝕治療を行った一症例

1北医大歯・う蝕制御, 2(医社) こころ会

P9 ☆全顎的な Tooth Wear に対して接着修復治療を適用し機能回復を行った 1 症例 ○白圡康司^{1,2}、森 健太郎¹、宮崎真至² (修復) ¹M デンタルクリニック、²日大歯・保存修復 P10 積層充塡における歯科充塡用アクリル系レジンの応力緩和効果 ○神谷直孝¹, 寺中文子¹, 庫川幸利¹, 内山敏一¹, 久米駿佑¹, 村上裕雄貴¹, 石川 豊². (修復) 今村亮哉2. 小峯千明1 1日大松戸歯·保存修復,2日大院松戸歯·歯学 P11 長鎖アルキル基を有するシランカップリング剤で処理したフィラーを含有する (修復) 試作コンポジットレジンの長期水中保管後の機械的性質について ○二瓶智太郎^{1,2},片山裕太¹,綠野智康¹,三宅 香¹,大橋 桂¹,半田慶介³ ¹神歯大・クリニカル・バイオマテリアル、²関東学院大材料・表面工学研究所、³神歯大・口腔生化 P12 新規インジェクタブルコンポジットレジンの基本的諸物性について (修復) 〇武藤 \mathfrak{P}^1 , 高見澤俊樹 1,2 , 石井 $\overline{\mathfrak{P}}^{1,2}$, 渡部修 $\overline{\mathfrak{P}}^1$, 竹腰尚 $\overline{\mathfrak{P}}^1$, 杉浦真 $\overline{\mathfrak{P}}^1$, 植原 $\overline{\mathfrak{P}}^1$, 宮崎真至1.2 坪田圭司1.3 岩崎圭祐1.4 ¹日大歯·保存修復, ²日大歯総合歯学研究所·生体工学, ³坪田歯科医院, ⁴岩崎歯科医院 P13 PMMA 系レジンセメントを用いて装着した CAD/CAM 冠の予後に関連する要因 ○井上昂也1. 池上龍朗2. 池田充宏3. 和田尚久1 (修復) ¹九大院歯・総合歯科(総合診療)²富川歯科クリニック。³歯科池田医院 P14 CAD/CAM インレーのセメントライン部への表面コーティング材による 保護がせん断接着強さに及ぼす影響 (修復) ○中野貴文¹. 加藤喬大¹. 菱川暁弘². 矢島琉美伊² ¹YAMAKIN(株)。²明海大歯・総合臨床歯科 P15 新規 CAD/CAM 冠用材料および象牙質に対する接着性レジンセメントの剪断接着強さ ○清水考朗, 紙本宜久 (修復) サンメディカル (株)・研究開発部 P16 ボンディング材の重合方式がレジンコア材料のサーマルサイクル負荷後の深部根管壁象牙質 接着強さに及ぼす影響 (修復) ○星加知宏, 三浦滉毅, 三浦太聖, 勝俣愛一郎, 西谷佳浩 鹿大院医歯・修復歯内 P17 新規 1 ステップボンディング材における歯面乾燥条件による接着性への影響 (修復) ○庄司拓未, 平野恭佑 (株) ジーシーR&D P18 象牙質規格窩洞に対するバルクフィルおよび従来型フロアブルレジンの接着性 ○小田切ゆかり1, 掘江 卓1, 長塚由香1, 辻本暁正1.2.3 (修復) ¹愛院大歯・保存修復、²アイオワ大歯・保存修復、³クレイトン大歯・総合歯科

P19 プライマーあるいはユニバーサルアドヒーシブの併用がユニバーサルレジンセメントの (修復) PEEK ブロックに対する接着耐久性に及ぼす影響 ○大鹿水由季1, 岸本崇史1, 辻本暁正1,23 ¹愛院大歯・保存修復、²アイオワ大歯・保存修復、³クレイトン大歯・総合歯科 P20 レジンセメント及びレジンコアによる歯根象牙質及びファイバーポストへの (修復) 長期接着耐久性の検討 ○入江正郎¹, 岡田正弘², 矢部 淳³, 武田宏明³, 山本直史³, 松本卓也¹ ¹ 岡大学術研究院医歯薬・生体材料。²東北大院歯・歯科生体材料。³ 岡大病院・総合歯科 P21 ◆マテリアルズインフォマティクスを用いた実験的グラスアイオノマーセメントの (修復) データ駆動型分析 〇槌谷賢太 1,2 , 佐野英 1 , 星加修 1 , 戸井田 侑 1 , 福山麻 1 , 権 藝智 1 , 長川直樹 1 , 三宅 凛1, 友清 淳1 ¹北大院歯・修復・歯内、²CEU カーデナルヘレラ大・バイオマテリアル P22 グラスアイオノマーセメントの曲げ特性への抗菌性タンパク質の影響 (修復) ○河野通将, 佐々木里那, 黒澤祥世, 紅林和樹, 英 將生, 山本雄嗣 鶴大歯・保存修復 P23 バイオアクティブモノマー含有レジンセメントのカルシウム及びフッ素イオンの徐放性に (修復) 関する評価 ○伊丹修平, 紙本宜久 サンメディカル (株)・研究開発部 P24 Bioactive ボンドの吸水率および溶解率の評価 ○伊藤修一1. 佐藤幸平2. 油井知雄3 (修復) ¹北医大歯・高度先進保存。²北医大歯・歯周歯内。³北医大歯・う蝕制御 P25 支台築造の際の象牙質接着におけるライニングの効果 (修復) 一イオンエッチング技術による評価― ○渥美克幸 デンタルクリニックK P26 リン酸処理の有無がインターナルブリーチ後の象牙質微小引張接着強さに与える影響 ○河本 芽, 杉山怜央, 古木健輔, 伊藤立紀, 越田美和, 前野雅彦, 柵木寿男 (修復) 日歯大・接着 P27 フッ化ジアンミン銀による根面齲蝕抑制後の接着修復処置における歯面処理法の検討 一金属接着性プライマー併用の効果について-(修復) ○大原直子, 小野瀬里奈, 孟 心悦, 横山章人, 高橋 圭, 神農泰生, 山路公造, 鈴木茂樹 岡大学術研究院医歯薬・保存 P28 歯冠部および根管上部窩洞に対するユニバーサルボンディング材の窩洞適合性の評価 (修復) ○竹部真希, 紙本宜久

サンメディカル (株)・研究開発部

P29 ファイバーポストに対するデュアルキュア型セルフアドヒーシブレジンセメントの (修復) 接着性評価について ○奥村麻理亜, 紙本宜久 サンメディカル (株) P30 各種フロアブルレジンの重合収縮応力の経時的変化および咬頭間距離の寸法変化量に (修復) 関する検討 ○前迫真由美1,松井 渚1,辻本暁正1,23 ¹愛院大歯・保存修復、²アイオワ大歯・保存修復、³クレイトン大歯・総合歯科 P31 シングルシェードコンポジットレジンの機械的強度 (修復) ○茂手木透哉. 苅谷周司 (株) ジーシーR&D P32 ハンディー硬さ測定器(試作器)の構造と評価 (修復) ○清水明彦 兵庫医大·歯科口腔外科 P33 新規モノマー技術を活用した CAD/CAM 冠用材料の開発および評価 (修復) ○柿沼直志, 佐藤雪絵, 石川蓮珠 サンメディカル (株)・研究開発部 P34 PEEK に対する PMTC が光沢度と表面粗さに及ぼす影響 (修復) 〇甲田訓子¹. 宮下 \aleph^1 . 春山亜貴子^{1.2}. 高坂怜子¹. 中村圭吾¹. 小松佐保¹. 小町谷美帆¹. 大槻昌幸1,3. 亀山敦史1 1松歯大・保存、2東歯大・修復、3科学大院・う蝕制御 P35 2級メタルインレー窩洞形成技能評価 (修復) -rubric アナログ評価を基にした、既存三次元形状計測システムの分析検討-○椎谷 亨, 武村幸彦, 乙幡勇介, 富山 潔, 向井義晴 神歯大・保存修復 P36 FGP テクニックを組込んだ審美性と機能性を備えたデジタル間接修復法の紹介 ○山本雄嗣¹, 川嶋梓月香², 瀬野陽萌¹, 金 鎭佑¹, 英 將生¹, 河村 昇² (修復) 1鶴大歯·保存修復, 2鶴大歯·歯科技工 P37 厚さの異なる歯根象牙質に半導体レーザーを照射した際の透過性に関する研究 ○中根 晶1.2, 陳 雪霏2, 大槻昌幸2, 島田康史2 (修復) ¹アキおやこ歯科医院、²科学大院・う蝕制御 構造色を応用したコンポジットレジンの表面性状と耐着色性評価 P38 (修復) ○木下佳奈, 松尾拓馬 (株) トクヤマデンタル P39 色調遮蔽材の厚みがユニバーサルシェードコンポジットレジンの色調適合性に及ぼす影響 〇髙橋奈央, 黒川弘康, 林 佳奈, 池田琴音, 植原 亮, 進藤久美子, 安達英一, 宮崎真至 (修復) 日大歯·保存修復

P40 新規ユニバーサルバルクフィルコンポジットレジン GCR-01 の色調適合性評価 ○新妻由衣子, 原田 優, 林 遥佳, 菅井琳太朗, 小林幹宏 (修復) 昭医大歯・保存・修復 バルクフィルコンポジットレジンのユニバーサルシェードの色調適合性の比較検討 P41 ○村瀬由起¹. 今井佑亮¹. 土山博司¹. 伊藤里帆¹. 二階堂 徽². 奥山克史¹ (修復) ¹朝日大歯・修復。²朝日大 P42 ◆接着性モノマー含有低粘性レジン浸潤材のホワイトスポット改善効果に関する光学的定量評価 〇門脇奈央 1,2,3 ,伊田百美香 3 ,髙木仲人 3 ,大槻昌幸 4 ,島田康史 4 ,時実 (x^2) 安井武史 2 , (修復) 保坂啓一2,3 ¹徳大理工・医光/医工融合プログラム,²徳大ポスト LED フォトニクス研究所,³徳大院・保存, 4科学大院・う蝕制御 P43 ホワイトスポットおよびブラウンスポットに対する審美修復処置の一例 (修復) 一ホワイトニング・マイクロアブレージョン・レジン浸潤法・ コンポジットレジン修復の併用― ○髙木仲人1. 島田康史2. 保坂啓一1 1徳大院・保存,2科学大院・う蝕制御 P44 生活歯に対して35%および6%過酸化水素ホワイトニング材を併用したデュアルホワイト (修復) ニングの臨床的漂白効果 ○米山佳実1, 前迫真由美1, 松井 渚1, 辻本暁正1.2.3 ¹愛院大歯・保存修復、²アイオワ大歯・保存修復、³クレイトン大歯・総合歯科 P45 ホワイトニング前後のフッ化物塗布が歯面に及ぼす影響について (修復) ○久野雪乃, 池田千浦子, 岡村友玄, 富永和也 大歯大・口腔病理 P46 新規製作法によるホームブリーチ用トレーの内面性状について (修復) ○新井未知可、ウィジェトンガ チャマリ、長坂啓太郎、中畑亜加音、浅木隆夫 ホワイトエッセンス (株)・ヘルスケア事業本部 P47 歯科衛生十教育における体験型ホワイトニング実習の課題 ○谷本啓彰、奥村瑳恵子、保尾謙三、杉村留奈、三木晃治、岩田有弘、山本一世 (修復) 大歯大・保存 唾液う蝕リスク検査 RD テストを用いたう蝕活動性評価の有効性に関する検討─第一報─ P48 (修復) ○大木英俊, 橋本昌典, 影山 直, 永井春菜, 藤山修平, 菊井徹哉, 山田嘉重 奥羽大歯・修復 P49 歯髄細胞の象牙質形成に及ぼすグルコースとエリスリトールの影響 ○山田明日香, 橋本里歩, 加藤邑佳, 横瀬敏志 (歯内)

○橋本里歩, 山田明日香, 加藤邑佳, 横瀬敏志

明海大歯·保存治療

明海大歯·保存治療

P50

(歯内)

ラット培養歯髄細胞の象牙質形成に及ぼす Methylsulfonylmethane (MSM) の影響

P51 マウス歯髄細胞培養システムを用いた Oxytocin の象牙質形成作用

(歯内) ○加藤邑佳¹,Chang Insoon²,横瀬敏志¹

¹明海大歯·保存治療, ²Section of Endodontics, Division of Regenerative and Reconstructive Science, School of Dentistry, UCLA

- **P52** 歯髄血管再生療法(pulp revascularization)の治癒過程におけるレプチン受容体発現細胞
- (歯内) および Axin2 発現細胞の局在
 - ○羽毛田真佑花, 五十嵐章智, 田代憲太朗, 村松 敬 東歯大·修復
- P53 歯髄創傷に対する MTA 及び中鎖ポリリン酸のラット歯髄への影響評価
- (歯内)○戸井田 侑, 槌谷賢太, イスラムラフィクル, 星加修平, 五十嵐 豊, 佐野英彦, 権 藝智, 長川直樹, 三宅 凛, 友清 淳北大院歯・修復・歯内
- **P54** IL-34 によるヒト歯髄細胞の炎症性サイトカイン発現制御
- (歯内) ○河合玲奈,武田克浩,成瀬友哉,高橋洋平,由比公顕,熊谷友樹,中西 惇,柴 秀樹 広大院医系科学・歯髄生物
- **P55** オステオポンチンの欠損は MTA による直接覆髄後の歯髄における歯髄内マクロファージの
- (歯内) M2 極性化を抑制する
 - ○大島理紗¹,川島伸之¹,興地隆史¹²,八幡祥生¹
 ¹科学大院・歯髄生物,²日歯大・保存
- P56 ◆機械刺激応答チャネル PIEZO1 はヒト歯髄幹細胞における血管新生誘導に関与する
- P57 生体由来抗炎症性脂質 Resolvin D2 の歯髄性疼痛緩和と歯髄保護に関する検討
- (歯内) ○CHAI XINYI¹, XU BIN¹, 中村 心², 伊東有希², 平井公人³, 池田淳史³, 大森一弘², 高柴正悟²

¹岡大院医歯薬・歯周病態、²岡大学術研究院医歯薬・歯周病態、³岡大学術研究院医療開発・歯周科

- **P58** ケイ酸カルシウムを基盤とした新規覆髄材の開発 4) 石膏添加による特性評価
- **P59** 機能化酸化グラフェン(f-GO)ナノコンポジットの知覚過敏予防効果の評価
- (歯内) 〇XU BIN¹, CHAI XINYI¹, 中村 $\dot{\Omega}^2$, 大久保圭祐³, 平井公人³, 池田淳史³, 大森一弘², 高柴正悟²

¹岡大院医歯薬・歯周病態,²岡大学術研究院医歯薬・歯周病態,³岡大学術研究院医療開発・歯周科

- **P60** 改良型シアノアクリレート系接着材の各種歯科材料への接着性
- (歯内) ○番場桃子¹, 原田 (中里) 晴香¹, 石束 (鈴木) 穗¹, 半場秀典², 古澤成博¹ □東南大 · 南内. ²東南大 · 修復

P61 プレミックスケイ酸カルシウム系セメントが歯質の圧縮破壊強さに及ぼす影響 (歯内) ○加藤喬大, 中野貴文 YAMAKIN (株) P62 根管充塡用シーラーにレスベラトロールを併用することによる骨芽細胞への影響 ○佐々木惣平1,河村裕太1,上原俊介2,増田宜子1 (歯内) 1松歯大·保存,2松歯大·生化学 P63 バイオセラミックス系シーラーより放出される Ca²⁺による骨芽細胞への影響 誠^{1,2}. 鈴木裕介^{1,2}. 武市 収^{1,2} ○岡野真之1. 安川拓也1,2. 林 (歯内) 1日大歯·歯内療法。2日大歯総合歯学研究所·高度先端医療 P64 B-シクロデキストリンがコレステロール結晶により拡大したラット実験的根尖性歯周炎に (歯内) 及ぼす影響 ○栁口嘉治郎, 大平真之, 吉村篤利 長大院医歯薬・歯周歯内 P65 Biphasic Calcium Phosphate Cement 配合接着性根管充塡用シーラーの開発 (歯内) 〇庫川幸利 1 , 内山敏 1 , 神谷直孝 1 , 寺中文子 1 , 久米駿佑 1 , 村上裕雄貴 1 , 大塚一聖 1 , 有賀 隆1, 小倉俊也1, 石川 豊2, 今村亮哉2, 小峯千明1 1日大松戸歯・保存修復、2日大院松戸歯・歯学 P66 Effects of vital pulp therapy on dentinogenesis and pulpitis with defective restoration (歯内) ORafiqul Islam, Kenta Tsuchiya, Yu Toida, Hirofumi Kaneko, Shuhei Hoshika, Chiharu Kawamoto, Hidehiko Sano, Atsushi Tomokiyo Department of Restorative Dentistry, Faculty of Dental Medicine, Hokkaido University P67 酸化チタンの触媒作用を応用した新規根管治療開発 (歯内) ○西田伊織、土屋降子、市村 葉、横瀬敏志 明海大歯·保存治療 P68 低侵襲 NiTi ファイルと適合ガッタパーチャポイントによる根管充塡到達度の検討 ○神尾直人, 古谷夏子, 倉持光成, 小泉郁佳, 中西建人, 松井瑞季 (歯内) 日大松戸歯・歯内 P69 根尖孔外開き根管への高周波通電による焼灼 (歯内) ○明本菜穂1, 野村卓巳1, 高橋直紀1, 菅谷 勉2 1北大院歯·歯周病, 2北大院歯·難治性歯内·歯周 P70 ニッケルチタン製ロータリーファイルによる根管形成時に歯根破折に至る条件の検討 (歯内) ○臼杵雄一郎1, 長谷川大学2, 田下滉大1, 前田英史1,2 1九大院歯·口腔機能(歯科保存), 2九大病院·歯内治療科 P71 根管治療におけるフレアアップのリスク因子: メタ解析による検討 ○大嶋 淳, 森田真吉, 川西雄三, 阿部翔大郎, 田中伸武, 島岡 毅, 前薗葉月, 木ノ本喜史, (歯内) 林 美加子 阪大院歯・保存

○三宅直子^{1,3}, 永山智崇², 林 美加子³ (歯内) 1(医社) ハイライフ大阪梅田歯科医院, 2永山歯科医院, 3阪大院歯・保存 P73 中心結節破折に起因する根尖部エックス線透過像を呈した下顎第二小臼歯根管治療の一症例 (歯内) ○松本和磨1. 松﨑英津子1.2 1福歯大・修復・歯内,2福歯大・口腔医学研究センター P74 ★根尖性歯周炎を有する幼若下顎第二小臼歯に再生歯内療法を行った症例 (歯内) ○糸永和広、村野浩気、鈴木二郎、室町幸一郎 神歯大・歯内 ★歯内-歯周病変に対し手用 Ni-Ti ファイルによる根管治療と歯周組織再生療法の併用にて P75 (歯内) 治療した一症例 ○矢後亮太朗1, 川本千春1, 友清 淳2 ¹北大歯・修復・歯内。²北大院歯・修復・歯内 P76 陥入歯(Oehlers の分類 Ⅱ型)である上顎左側側切歯に感染根管治療を行った症例 (歯内) ○石井貴之¹, 松本俊樹^{1, 2}, 伊東有希³, 大森一弘³, 高柴正悟³ ¹岡大院医嫩薬・嫩周病態。²国立療養所 栗牛楽泉園。³岡大学術研究院医嫩薬・嫩周病態 P77 ★陥入を有する上顎右側側切歯に対して外科的歯内療法を行った症例 (歯内) ○齋藤 彩¹. 浦羽真太郎². 高林正行¹. 鈴木規元² ¹昭医大歯・保存・歯内。²昭医大院歯・歯内 P78 AI を応用したパノラマエックス線検査における根尖性歯周炎の画像診断支援(第3報) ○柴田直樹¹. 稲本京子². 福田元気³. 有地榮一郎⁴. 有地淑子³. 諸冨孝彦¹ (歯内) ¹愛院大歯・歯内治療、²愛院大歯・総合歯科医学教育、³大歯大・歯科放射線、⁴愛院大歯・歯科放射線 P79 接着性レジンで根管内から封鎖を行った垂直性歯根破折の症例 (歯内) ○丹羽悠貴¹, 吉田隆一¹, 田中雅士², 河野 哲² 1朝日大医科歯科医療センター・総合歯科診療科,2朝日大歯・歯内 P80 歯根破折を伴う下顎第一大臼歯に対する意図的再植術を併用した接着修復法 (歯内) 一6 年経過症例一 ○清水公太1, 新井恭子23, 鎗田将史2, 池澤叡輔3, 小林真子3, 北島佳代子2, 両角俊哉23, 海老原 降1 ¹日歯大新潟・総合診療,²日歯大新潟・保存 I ,³日歯大院新潟・硬組織機能治療 P81 根尖病変を有する穿通不可根管における高周波通電の有用性 ○富永敏彦^{1,2}、高比良一輝¹、加藤寛二郎¹、木村祐介¹、菅谷 勉² (歯内) 1(医) とみなが歯科医院、2北大院歯・難治性歯内・歯周 P82 接着性レジンセメントと接合上皮細胞の細胞親和性評価 (歯周) ○池崎晶二郎. 原田英光 岩医大医・発生生物・再生医学

露髄の可能性のある深在性う蝕に対する歯髄温存療法についての一考察

P72

P83 アパタイトコーティングおよびアパタイト粒子含浸による2剤担持型歯周組織再生用 (歯周) コラーゲンスキャフォールドの創製 ○蔀 佳奈子¹, Kaushita Banerjee², 大矢根綾子², 西田絵利香¹, 宮治裕史¹ ¹北大院歯·□腔総合治療。²産業技術総合研究所·材料基盤研究部門 P84 ◆ Porphyromonas qinqivalis 由来 LPS が接合上皮細胞に及ぼすバリア機能への影響 (歯周) ○相澤 怜, 須永 克, 菅野真莉加, 斎藤大輔, 岡田昂己, 山本松男 昭医大歯・保存・歯周 P85 ラット歯肉結合組織の治癒過程における必須アミノ酸の役割 ○柏谷幸翔、桝 にい菜、大木淳平、藤戸匡子、東 仁、嘉藤弘仁 (歯周) 大歯大・歯周病 ◆ rM180 アメロジェニンによる同種皮膚移植拒絶反応の抑制と創傷治癒促進機構の解明 P86 (歯周) ○信太実有, 讃井彰一, 四本かれん, 西村優輝, 林 千華子, 福田隆男, 西村英紀 九大院歯·□腔機能(歯周) P87 塩基性線維芽細胞増殖因子製剤はラット口腔粘膜手術創の治癒を促進する ○吉永泰周12, 中上昌信1, 大城希美子1, 大和寬明1, 土持那菜子1, 丸尾直樹1 (歯周) 1福歯大・歯周、2福歯大・口腔医学研究センター **P88** ブラジル産グリーンプロポリス抽出液とその成分の歯周病関連細菌への作用の検討 ○古澤なつき1. 亀川義己2. 岩尾 慧3. 漆川京太2. 間下文菜3. 上野恭平4. 新谷耕平5. (歯周) 横矢降二3. 大森俊和2. 堀田正人6. 藤原 周2. 川木晴美4 「朝日大 PDI 岐阜歯科診療所、²朝日大歯・歯科補綴、³朝日大医科歯科医療センター・包括支援歯科医療部、 4朝日大歯·口腔生化学, 5朝日大歯·理工, 6朝日大 P89 唾液由来 in vitro 多菌種混合バイオフィルムを用いたグリチルリチン酸ジカリウムの (歯周) 口腔細菌叢制御作用の検証 〇奥田卓馬¹, 富山 \mathbb{Z}^2 , 小原幹太¹, 堤 康太¹, 近澤貴士¹, 藤原優一¹, 向井義晴² ¹ライオン(株)・研究開発本部、²神歯大・保存修復 P90 日本人の大規模唾液ショットガンメタゲノム解析から明らかにする歯肉出血者の (歯周) ユニークなマイクロバイオーム ○渡邊孝樹¹, 栗山友理子¹, 赤瀬貴憲¹, 小島康志², 西嶋 傑³, 清水康光¹, 永田尚義⁴ ¹サンスター (株)・研究開発統括部、²国立健康危機管理研究機構・国立国際医療センター・消化器内科, 3東大・生命データサイエンスセンター,4東医大・健診予防医学センター/内視鏡センター P91 日本人歯周炎患者の早産リスクに関する遺伝子多型での検証 ○小出容子1. 大槻克文2. 小出罄子3. 山本松男1 (歯周) ¹昭医大歯・保存・歯周、²昭医大江東豊洲病院・産婦人科、³昭医大医・産婦人科学 P92 喫煙指数(ブリンクマン指数)と歯周炎重症度との関連についての横断的検討 ○三浦貴人, 出分菜々衣, 加藤藻瑚, 中村 卓, 山口 鑑, 吉成伸夫 (歯周)

松歯大・保存

P93 SPT 患者を対象とした PISA と咬合力の関連

(歯周) ○八板直道 1 , 丸山昂 2 , 佐藤遥香 1 , 川上 3 , 鈴木優矢 3 , 香山友希恵 3 , 両角祐子 $^{1.4}$, 佐藤 81,3,4

¹日嫩大新潟·嫩周病。²日嫩大新潟·微生物。³日嫩大院新潟·嫩周機能治療。⁴日嫩大新潟·総合診療

P94 SARS-CoV-2 感染に歯周炎が及ぼす影響の検証

(歯周) ○岡 咲貴子¹, 松田真司², 田利美沙子², 長谷由紀子², 岩田倫幸², 應原一久², 水野智仁² 「広大歯、²広大院医系科学・歯周病態

P95 口腔内カメラを活用した歯周病 AI 診断アプリ開発

(歯周) ○柏木陽一郎¹, 生川由貴¹, 富永翔太郎¹, 前田昂佑¹, 佐藤真史², 南橋 寛², 中嶋俊幸², 野崎一徳³, 村上伸也¹, 竹立匡秀¹

¹阪大院歯・治療、²パナソニック(株)・くらしアプライアンス社、³阪大病院・医療情報室

P96 歯周治療におけるウェアラブル筋電計を用いた睡眠時歯科筋電図検査の活用

(歯周) ○大谷貴之,菅野真莉加,小出容子,相澤 怜,岡田昂己,鈴木七海,西村優香,滝口 尚,山本松男

昭医大歯・保存・歯周

P97 電動歯ブラシにおける歯周ポケット清掃効果の比較研究

(歯周) ○金澤凪沙,戸井田 侑,松尾友太,箕輪文子,井手彩集,柿崎周斗,友清 淳 北大院歯・修復・歯内

P98 薬物性歯肉増殖症に対してアジスロマイシンを併用した短期間での全顎 SRP が奏効した一例

(歯周) ②増田実紗, 杉本浩司, 鵜飼 孝 長大病院: □腔管理センター

P99 ★低侵襲の概念に基づいた歯周組織再生療法と永久固定を行った侵襲性歯周炎患者に

(歯周) 対する一症例

○今井一貴, 嘉藤弘仁 大歯大・歯周病

P100 □腔内細菌に対する「固定化水素」の効果

P101 補綴物装着者における口腔内マイクロバイオーム:大規模ショットガンメタゲノム解析

P102 放射線性う蝕の原因と CPP-ACP による予防効果の基礎的検討

(その他) ―ヒト抜去歯を用いた元素組成分析―

○松﨑久美子, 曽我賢彦

岡大病院·医療支援歯科治療部

P103 ◆□腔内スキャナを活用した歯肉退縮および根面う蝕のコホート調査 第1報

P104 光学式硬度測定器による硬さ測定メカニズムの解明に向けた

(その他) 数値シミュレーションモデルの構築

○張 天悦¹, 高橋知之¹, 藤本尚弘¹, 峯 篤史², 山口 哲³, 間 久直¹
「阪大院工・環境エネルギー工学、²阪大院歯・再生歯科補綴、³阪大院歯・AI 研究ユニット

P105 専門外来「白くて美しい歯の外来」受診者の背景:後ろ向きコホート研究

(その他) ○大森かをる¹, 黒澤祥世¹, 佐々木里那¹, 梶原美優¹, 松本博郎¹, 岡田彩子², 山本雄嗣¹ ¹鶴大歯・保存修復, ²福歯大・□腔保健

P106 顎模型を用いた段差植毛歯ブラシのプラーク除去効果の評価

(その他) ○安井美夢, 有馬恵美子 (株) ジーシー R & D

P107 がん化学療法に伴う口腔粘膜炎発症患者に対する新規口腔粘膜保護材使用時の有効性と

(その他) 安全性を検討する探索試験

○大森一弘¹, 伊東有希¹, 杉浦裕子², 入江正郎³, 小里達也⁴, 山本裕也⁴, 山元明里⁴, 高木智久⁵, 高柴正悟¹

¹ 岡大学術研究院医歯薬・歯周病態, ² 岡大病院・歯科衛生士室, ³ 岡大院医歯薬・生体材料, ⁴ サンメディカル (株)・研究開発部, ⁵ (株) モリタ・商品企画戦略部

P108 歯科用貴金属の最近5年間の価格推移について-USドル為替レートの推移との関係-

(その他) ○小西秀和

王喜歯科医院

P109 CAMBRA を用いたカリエスリスクの経時的変化

(歯科衛生士) \bigcirc 萩原彩日 1 ,鶴田はねみ 2 ,堀江佑果 1 ,石木優衣 1 ,近澤沙耶 1 ,土藏明奈 1 ,二階堂 徹 3 , 奥山克史 2

1朝日大医科歯科医療センター・歯科衛生部,2朝日大歯・修復,3朝日大

P110 歯科衛生士の業務拡大に対する歯科衛生士と他職種間の認識のギャップ

(歯科衛生士) 一今後の教育的課題―

○長谷由紀子, 松田真司, 岩田倫幸, 應原一久, 水野智仁 広大院医系科学・歯周病態